国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所再処理施設(東海再処理施設) 廃止措置計画書

添付資料3.変更箇所の新旧対照表

令和4年6月

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

				変	更 前								変 更	 E 後			備考
							添付資料1									添	活付資料 1
略			廃止措置の力		程及び安全 表 1-6 略			1. ~6.	変更な	:L				是及び安全対 -6 変更な			
	維持すべき期間	分離精製工場の管理 区域解除まで	使用済燃料の機出が 完了するまで	系統除染が完了する まで	分離精製工場の管理 区域解除まで	高放射性廃液貯蔵場 の管理区域解除まで	廃棄物処理場の管理区域解除まで		おおかいかは問	施工力・Cを記る 分離精製工場の管理 区域解除まで	使用済然料の機出が 完了するまで	1 K	系統除染が完了する まで	分離精製工場の管理 区域解除まで	高放射性廃液貯蔵場 の管理区域解除まで	廃棄物処理場の管理 区域解除まで	○所要の見直し(番号) ○記載の統一(点)
表 1-7 性能維持施設 (1/48)	任能	扉間のインターロック機能が正常に作動すること。	濃縮ウラン貯蔵プールの熱交換器に供給されるプール水の流量が 170 m³/h 以上であること及び冷却水の流量が 200 m³/h 以上であること。子備貯蔵プールの熱交換器に供給されるプール水の流量が 170 m³/h以上及び冷却水の流量が 200 m³/h 以上であること。	インターロック機能が正常に動作すること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。			表 1-7 性能維持施設 (1/60)	・扉間のインターロック機能が正常に作動すること。	・濃縮ウラン貯蔵プールの熱交換器に供給されるプール水の流量が170 m3/h 以上であること及び冷却水の流量が 500 m3/h 以上であること及び冷却水の流量が 500 m3/h 以上であること。	・予備貯蔵プールの熱交換器に供給されるプール水の流量が 170㎡) カ以上及び冷却水の流量が 200㎡/ト以上であること。	・インターロック機能が正常に動作すること。		・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。		
	要求される機能	開じ込めの機能	使用済燃料の貯蔵施設等(冷却機能)	閉じ込めの機能	・火災等による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・ ・閉じ込めの機能・ ・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・		おかなな発出	- 開じ込めの機能	・使用済然料の貯蔵 を診験(冷却機能)	加及守(竹為加数貼)	閉じ込めの機能	・火災等による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・火災等による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・換気機能	
	5称等	燃料受入系 扉	貯蔵プール 熱交換器	溶融炉	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	建家及びたル梅気系		经体		野蔵プール 巻が落器	(大) (大) (大)	容融炉	建家及びセル機気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	
	設備名称等		分離精製工場 (MP)	ガラス固化 技術開発施 設 (TVF)	分離精製工場 (MP)	高放射性廃液 貯蔵場 (HAW)	廃棄物処理場(AAF)		整備を	I	分離精製工場 (MP)		ガラス固化 技術開発施 設 (TVF)	分離精製工場(MP)	高放射性廃液 液 貯 蔵 場(HAW)	廃棄物処理 場(AAF)	

			変更	前							変更	後			備考
維持すべき期間	分析所の管理区域解 除まで	第二低放射性廃液蒸 発処理施設の管理区 域解除まで	第三低放射性廃液蒸 発処理施設の管理区 域解除まで	放出廃液油分除去施設の管理区域解除まで	廃溶媒貯蔵場の管理区域解除まで	第二スラッジ貯蔵場の管理区域解除まで		維持すべき期間	分析所の管理区域解除まで	第二低放射性廃液蒸 発処理施設の管理区 域解除まで	第三低放射性 第の理施設の 管理区 域解除まで	放出廃液油分除去施 設の管理区域解除ま で	廃溶媒貯蔵場の管理 区域解除まで	第二スラッジ貯蔵場の管理区域解除まで	○所要の見直し(番号)
性能	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	家でン	※や ン	深た ツ	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全でスポーツを確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	表 1-7 性能維持施設 (2/60)	性能 在中央工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作工作	・ 迪品電源時及び非品電源時の2左・排風機の起動順片を確認し、準多内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・ 排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	
要求される機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・ 火災等による損傷の防止機能・ 閉じ込めの機能・ 換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能		要求される機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・火災等による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	
5称等	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル梅気系	建家換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系		,称等	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	建家及びたル梅気系	建家換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	
設備名	分析所 (CB)	第二低放射性廃液蒸発 処理 施設(E)	第三低放射性磨液蒸発	放出廃液油 分除去施設 (C)	廃溶媒貯蔵 場(WS)	第二スラッ ジ 貯 蔵 場 (LW2)		設備名	分析所 (GB)	第二低放射 性磨液蒸発 処 理 施 設	第三低放射 性磨液蒸発 他 理 施 設	放出廃液油 分除去施設 (C)	廃溶媒貯蔵 場(WS)	第二スラッ ジ 町 蔵 場 (LW2)	

			変更	前							変更	後			備考
維持古べき期間		焼却施設の管理区域 解除まで	第二高放射性固体廃 乗物貯蔵施設の管理 区域解除まで	アスファルト固化処理施設の管理区域解除まで	アスファルト固化体 貯蔵施設の管理区域 解除まで	廃溶媒処理技術開発 施設の管理区域解除 まで		維持すべき期間	ウラン脱硝施設の管理区域解除まで	焼却施設の管理区域 解除まで	第二高放射性固体廃 乗物貯蔵施設の管理 区域解除まで	アスファルト固化処理施設の管理区域解除まで	アスファルト固化体 貯蔵施設の管理区域 解除まで	廃溶媒処理技術開発 施設の管理区域解除 まで	○所要の見直し(番号)
4×1 TERMETA / MB (1 × 1 × 2) 本部 本部 本部	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で 易 あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	表 1-7 性能維持施設 (3/60)	性能	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧パランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	
要求され,ス機能	じ込めの気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・火災等による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・換気機能		要求される機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・火災等による損傷 の防止機能・閉じ込めの機能・換気機能	
7 秋 等		建家換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系		,称等	建家換気系	建家換気系	建家及びセ ル換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	
詩備名		炼	第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設(2HASWS)	アスファル ト固化処理 施設 (ASP)	アスファル ト固化体貯 蔵施設 (ASI)	廃溶媒処理 技術開発施 設(ST)		設備名	ウラン脱硝 施設 (DN)	焼 却 施 設 (IF)	第二高放射性固体廃棄 物貯蔵施設 (2HASWS)	アスファル ト固化処理 施設 (ASP)	アスファル ト国化体貯 蔵施設 (AS1)	磨容媒処理 技術開発施 設(ST)	

		変更	前							変更	後			備考
維持すべき期間 低放射濃縮廃液貯蔵 施設の管理区域解除 まで	高放射性固体廃棄物 貯蔵庫の管理区域解 除まで	第二アスファルト固 化体貯蔵施設の管理 区域解除まで	ガラス固化技術開発 施設の管理区域解除 まで	プルトニウム転換技 術開発施設の管理区 域解除まで	クリプトン回収技術 開発施設の管理区域 解除まで		維持すべき期間	低放射濃縮廃液貯蔵 施設の管理区域解除 まで	高放射性固体廃棄物 貯蔵庫の管理区域解 除まで	第二アスファルト固 化体貯蔵施設の管理 区域解除まで	ガラス固化技術開発 施設の管理区域解除 まで	プルトニウム転換技 術開発施設の管理区 域解除まで	クリプトン回収技術 開発施設の管理区域 解除まで	○所要の見直し(番号)
表 1-7 性能維持施設 (4/48) 性能 ・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランフ	ヘルー体にんり、また、好み水配に備んさかなく陸主にののこと。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	表 1-7 件 能維持 統 (4 / 60)		・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	通常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	・通常電源時及び非常電源時の送・排風機の起動順序を確認し、建家 内の負圧バランスが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全で あること。 ・排風機故障時の予備機への自動切替を確認し、建家内の負圧バラン スが保たれ、また、排気系統に漏れ等がなく健全であること。	
要求される機能 ・閉じ込めの機能 ・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能		要求される機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	・閉じ込めの機能・換気機能	
5称等 建家及びセル 換気系	セル換気系	建家及びセル梅気系	建家及びセル梅気系	建家及びセル梅気系	建家及びセル換気系		5称等	建家及びセル換気系	七几換気系	建家及びセル換気系	建家及びセ ル換気系	建家及びセル換気系	建家及びセル換気系	
設備名称等伝放射性濃 縮廃液貯蔵 施設 (LWSF)ル換 ル換	高放射性固 体廃棄物貯 蔵庫 (HASWS)	第二アスフ アルト固化 体貯蔵施設 (AS2)	ガラス固化 技術開発施 設(TVF)	プルトニウ ム転換技術 開発施設 (PCDF)	クリプトン 回収技術開 発施設(Kr)		設備名	低放射性濃 縮廃液貯蔵 施設 (LWSF)	高放射性固 体廃棄物貯 减庫 (HASWS)	第二アスプ アルト団化 体貯蔵施設 (AS2)	ガラス固化 技術開発施 設(TVF)	プルトニウ ム転換技術 開 発 施 設 (PCDF)	クリプトン 回収技術開 発施設 (Kr)	

						変更	前											変更	後					備考
維持が、お世間		い『年に後年できて、一代の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	区域解除まで	焼却施設の管理区域 解除まで	第二高放射性固体廃 棄物貯蔵施設の管理 区域解除まで	第二アスファルト固 化体貯蔵施設の管理 区域解除まで	ガラス固化技術開発施設の管理区域解除まで	プルトニウム転換技 術開発施設の管理区 域解除まで	クリプトン回収技術 開発施設の管理区域 解除まで	系統除染が完了する			維持すべき期間	高放射性廃液貯蔵 場の管理区域解除 まで	供給先の建家の管 理区域解除まで	無却施設の管理区 域解除まで	第二高放射性固体 廃棄物貯蔵施設の 管理区域解除まで	第二アスファルト 固化体貯蔵施設の 管理区域解除まで	ガラス固化技術開 発施設の管理区域 解除まで	プルトニウム転換 技術開発施設の管理区域解除まで	クリプトン回収技 術開発施設の管理 区域解除まで	条落保枠が作了す	10 10	○所要の見直し(番号)○記載の統一(点)
工能権行権政 (3/4 <u>8</u>) 一工 一工 一工 一工 一工 一工 一工 一	吐出圧力が設定値内 (0.50~0.88 MPaGauge) であること。		aGauge 以上であること。	空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.68 MPaGauge)であること。	空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.68 MPaGauge)であること。	空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.68 MPaGauge)であること。	空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.40~0.68 MPaGauge)であること。	空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.68 MPaGauge)であること。	空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.88 MPaGauge)であること。	液面制御装置の制御機能が正常であること。	ポンプの容量 (約 80 m³/h) に対応した締切圧力 (0.74 MPaGauge) 以上であること。	性能維持施設 (5/60)		<u>・</u> 吐出圧力が設定値内 (0.50~0.88 MPaGauge) であること。	・ 吐出圧力が 0.70 MPaGauge 以上であること。	- 空気圧縮機の容量 (吐出圧力) が設定値内 (0.50~0.68 MraGauge) であること。	・空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.68 MraGauge)であること。	<u>・</u> 空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.68 WraGauge)であること。	- 空気圧縮機の容量 (吐出圧力) が設定値内 (0.40~0.68 MraGauge) であること。	<u>・</u> 空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.68 MraGauge)であること。	・空気圧縮機の容量(吐出圧力)が設定値内(0.50~0.88 MraGauge)であること。	・液面制御装置の制御機能が正常であること。	 ポンプの容量(約80 m³/h)に対応した締切圧力(0.74 MPaGauge)以上であること。 	
表]-/ あかなおス機能	施票	・大災等による損傷の防止機能は過過を必要を	・計測制御系統施設 (圧縮空気 の供給機能)	計測制御系統施設 (圧縮空気の 供給機能)	計測制御系統施設 (圧縮空気の 供給機能)	計測制御系統施設 (圧縮空気の供給機能)	・水災等による損傷の防止機能 ・計測制御系統施設 (圧縮空気 の供給機能)	・火災等による損傷の防止機能 ・計測制御系統施設 (圧縮空気 の供給機能)	計測制御系統施設 (圧縮空気の供給機能)	核燃料物質の臨界防止機能	その他(冷却水供給機能)	表1-7		計測制御系統施設(圧縮空気の供給機能)	・火災等による損傷の防止機能 ・計測制御系統施設 (圧縮空気 の供給機能)	· 計測制御系統施設 (圧縮空気の供給機能)	・ 計測制御系統施設 (圧縮空気 の供給機能)	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・火災等による損傷の防止機能 ・計測制御系統施設 (圧縮空気 の供給機能)	・火災等による損傷の防止機能 ・計測制御系統施設 (圧縮空気 の供給機能)	・計測制御系統施設 (圧縮空気 の供給機能)	・核燃料物質の臨界防止機能	・その他(冷却水供給機能)	
、称、	空気圧縮機	于九十分社会	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	プルトニウム溶液蒸発 ム溶液蒸発 布	が水設備用 ポンプ		5称等	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	プルトトロ ム溶液蒸発 年	が大設備用 ポンプ	
設備 名	在廃場場	(HAW) ユーティリ	ティ施設 (UC)	燒 却 施 設 (IF)	第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設	第二アスプ アルト国化 体貯蔵施設	(ASZ) ガラス固化 技術開発施 設(TVF)	プルトニウ ム転換技術 開 発 施 設 (PCDF)	クリプトン 回収技術開 発施設(Kr)	12			設備名	高放射性廃液 時 請 場 (HAM)	ユーティリ ティ 箱 設 (UC)	海却施設 (IF)	第二高放射性固体廃棄物門機能能	第二アスプ ァルト 国化 体貯蔵施設 (AS2)	ガラス固化 技術開発施 設 (IVF)	プルトニウ ム転換技術 開 発 施 設 (PCDF)	クリプトン 回収技術開 発施設 (Kr)	分解諸製工	場 (MP)	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

			変	更i	前							変	更後					備考
維持すべき期間	全ての建家の管理区域解除まで	系統除染が完了する まで	系統除染が完了するまで	系統除染が完了するまで	ガラス固化技術開発施設の管理区域解除まで	系統除染が完了する まで	系統除染が完了するまで	系統除染が完了するまで	維持すべき期間	金ての建家の管理区域解除まで	系統除染が完了する まで	系統除染が完了する まで	系統除染が完了する まで	ガラス固化技術開発 施設の管理区域解除 まで	系統除染が完了する まで	系統除染が完了する まで	※網際染が完了する まで	○所要の見直し(番号) ○記載の統一(点)
性能	ポンプの容量 (約 170 m³/h) に対応した締切圧力 (736 kPaGauge) 以上であること。 ポンプの容量 (約 170 m³/h) に対応した締切圧力 (727 kPaGauge) 以上であること。 ポンプの容量 (約 170 m³/h) に対応した締切圧力 (727 ポンプの容量 (約 170 m³/h) に対応した締切圧力 (736 kPaGauge) 以上であること。	.100 m³/h/2 基以上であること。	応した締切圧力 (0.22 応した締切圧力 (0.34	m avauge/ のよくのもこの。 蒸気圧力 (1.76 MPaGauge 以内) を維持し、ボイラ本体から著しい漏えいがないこと。	いあること。	冷劫塔出口の冷却水流量が 195 m³/h 以上であること。	ポンプ出口の冷却水流量が50 m³/h以上であること。	ポンプ出口の冷却水流量が17 m³/h以上であること。	311	 ・ポンプの容量(約170㎡/h)に対応した締切圧力(736 kPaGauge)以上であること。 ・ポンプの容量(約170㎡/h)に対応した締切圧力(727 kPaGauge)以上であること。 ・ポンプの容量(約170㎡/h)に対応した締切圧力(736 kPaGauge)以上であること。 	・ポンプの容量 1100 m3/h/2 基以上であること。	 ポンプの容量(約3.5 m³/h)に対応した締切圧力(0.22 MPaGauge)以上であること。 ・ポンプの容量(約15 m³/h)に対応した締切圧力(0.34 MPaGauge)以上であること。 	1.7	・排気風量が 60.0×10³ m³/h 以上であること。	・冷却塔出口の冷却水流量が195 ㎡が以上以上の名こと。	・ポンプ出口の冷却水流量が 50 ㎡ 以上であること。	・ポンプ出口の冷却水流量が 17 m3/h 以上であること。	
要求される機能	火災等による損傷の防止機能 (浄水供給機能)	その他(冷却水供給機能)	その他(冷却水供給機能)	閉じ込めの機能(蒸気供給機能)	機能)	崩壊熱除去機能 (冷却水供給機能)事故対処機能 (未然防止対策(D)	・崩壊熱除去機能 (冷却水供給機能)・事故対処機能 (未然防止対策(D))	・崩壊熱除去機能 (冷却水供給機能)・事故対処機能 (未然防止対策①)	表 1-7 要求される機能	・ 人災等による損傷の防止機能 (浄水供給機能)	・その他(冷却水供給機能)	・その他(冷却水供給機能)	・ 閉じ込めの機能 (蒸気供給機 能)	· (冷却機能)	・崩壊熱除去機能 (冷却水供給機能) ・事故対処機能 (未然防止対策機能①)	・崩壊熱除去機能 (冷却水供給機能) ・事故対処機能 (未然防止対策機能①)	·崩쳻熟除去機能 (冷却水供給機能) ·事故对処機能 (未然防止対策機能①)	○記載の適正化
名称等	・ ネンプ 高用	冷却水供給 ポンプ	冷大設備用ポンプ	蒸気設備	保管ピット	冷劫塔	 	二次冷却水循環ポンプ	名称等	華 ネンプ 編用	冷却水供給ポンプ	予 た ポンプ エンプ	蒸気設備	保管ピット	冷却塔	二次冷却水 循環ポンプ	 	○記載の適正化
設備名称	資材庫	ユーティリ ティ 施設 (UC)	高放射性廃液 貯蔵場 (HAW)	中央運転管理室	5	ガラス固化	技術開発施 設(TVF)		設備	資材庫	ユーティリ ティ 施 設 (UC)	高放射性廃液 貯 歳 場(HAW)	中央運転管 理室		ガラス固化	技術開発施設 (TVF)		

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

変更前	変更後	備考
#特字ペキ	維持すべき期間 対フス 国面化技術 を受める では、 を受める では、 を受める では、 を受める では、 を受める では、 を受める では、 を受める では、 を受める では、 をした、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をは、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をした、 のでは、 をは、 をした、 をした、 をした、 をした、 をした、 をした、 をは、 をした、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは、 をは	○所要の見直し(番号)○記載の統一(点)
性能 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 剥離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 剥離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 剥離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 剥離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 別離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 別離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 別離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 別離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 別離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 別離などがないこと。 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂。 別離などがないこと。	性能維持施設 (7 <u>/60</u>) 性能 ・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 契、剝離などがないこと。 ・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 製、剝離などがないこと。 ・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 製、剝離などがないこと。	
要求される機能・	表1-7 要求される機能 ・ 地震による損傷の防止機能 ・ 強液機能 ・ 連機による損傷の防止機能 ・ 強液性による損傷の防止機能 ・ 通機機能 ・ 地震による損傷の防止機能 ・ 弱じ込めの機能 ・ 超震による損傷の防止機能 ・ 超震による損傷の防止機能 ・ 超震による損傷の防止機能 ・ 超震による損傷の防止機能 ・ 地震による損傷の防止機能 ・ 速蔽機能 ・ 地震による損傷の防止機能 ・ 速蔽機能	
名 4 </td <td> A</td> <td></td>	A	
株式 大方 大方 大方 大方 大方 大方 大方 大	大文 大文 大文 大文 大文 大文 大文 大文	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

					変	更前									7	変 更	後					備考
開開をジポ中郷	除染場の管理区域解除まで	分離精製工場の管理 区域解除まで	分析所の管理区域解除まで	供給先の建家の管理 区域解除まで	供給先の建家の管理 区域解除まで	排気元の建家の管理 区域解除まで	高放射性固体廃棄物 貯蔵庫の管理区域解 除まで	第二高放射性固体廃 乗物貯蔵施設の管理 区域解除まで	アスファルト固化処 理施設の管理区域解 除まで	アスファルト固化体 貯蔵施設の管理区域 解除まで	維持するが期間		分離精製工場の管理 区域解除まで	分析所の管理区域解除まで	供給先の建家の管理 区域解除まで	供給先の建家の管理 区域解除まで	排気元の建家の管理 区域解除まで	高放射性固体廃棄物 貯蔵庫の管理区域解 除まで	第二高放射性固体廃 乗物貯蔵施設の管理 区域解除まで	アスファルト固化処理施設の管理区域解除まで	アスファルト固化体 貯蔵施設の管理区域 解除まで	○所要の見直し(番号) ○記載の統一(点)
(No. 17) 大田(17) (No. 17) (No	LEB 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剥離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剥離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剥離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂,剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	性能維持施設 (8/60) 中能	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂,剝離などがないこと。	・ 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂、剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂,剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 製、剝離などがないこと。	・ 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 製、剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂,剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂,剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、剝離などがないこと。	
おおからな数部によって	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能 ・帯に込めの機能	・ 監監 機能・ 地震による損傷の防止機能・ 津波による損傷の防止機能・ 閉じ込めの機能・ 連絡機能	・ 地震による損傷の防止機能 ・ 閉じ込めの機能 ・ 遮蔽機能	地震による損傷の防止機能	地震による損傷の防止機能	・地震による損傷の防止機能・廃棄施設(排気機能)	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能 ・閉じ込めの機能 ・遮蔽機能	表 1-7 要求される機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・流蔽機能	・地震による損傷の防止機能・津波による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・琉藤機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・速廠機能	・地震による損傷の防止機能	・地震による損傷の防止機能	・地震による損傷の防止機能・廃棄施設(排気機能)	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	
7. 化生	录•構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家•構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家・構築物	建家・構築物	名称等	家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家・構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家・構築物	
<u></u> 聖備 <i>及</i> 稅	於強場 (DS)	分離精製工 場(MP)	分析所 (CB)	ユーティリ ティ 施 設 (IIC)	(500)	主排気筒	高放射性固 体廃棄物貯 蔵庫(HASWS)	第二高放射 性固体廃棄 物貯蔵施設	(TAファルト) ト国化処理 施設 (ASP)	アスファル ト固化体貯 蔵 施 設 (AS1)	設備名	除禁場 (DS)	分離精製工場(MP)	分析所(CB)	ユーティリ ティ 施設 (UC)	資材庫	主排気筒	高放射性固 体廃棄物貯 蔵庫(HASWS)	第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設	アスファルト国化処理 施設 (ASP)	アスファル ト国化体貯 藤 施 設 (AS1)	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

				変	更前										変	更後					備考
維持すべき期間	第二アスファルト固 化体貯蔵施設の管理 区域解除まで	第一低放射性固体廃 乗物貯蔵場の管理区 域解除まで	第二低放射性固体廃 乗物貯蔵場の管理区 城解除まで	廃棄物処理場の管理 区域解除まで	第二低放射性廃液蒸 発処理施設の管理区 域解除まで	第三低放射性廃液蒸 発処理施設の管理区 域解除まで	放出廃液油分除去施 設の管理区域解除ま で	廃溶媒処理技術開発 施設の管理区域解除 まで	低放射性濃縮廃液貯 蔵施設の管理区域解 除まで		維持すべき期間	第二アスファルト国 化体貯蔵施設の管理 区域解除まで	第一低放射性固体廃 乗物貯蔵場の管理区 域解除まで	第二低放射性固体廃 棄物貯蔵場の管理区 域解除まで	廃棄物処理場の管理 区域解除まで	第二低放射性廃液蒸 発処理施設の管理区 域解除まで	第三低放射性廃液蒸 発処理施設の管理区 域解除まで	放出廃液油分除去施 設の管理区域解除ま で	廃溶媒処理技術開発 施設の管理区域解除 まで	低放射性濃縮廃液貯 蔵施設の管理区域解 除まで	○所要の見直し(番号) ○記載の統一(点)
1 年能	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、 剥離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂,剥離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂,剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、 剥離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、 剝離などがないこと。	1. 女也必然上生七红沙儿(O /eo)	C.V	・ 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂、剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂,剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂,剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂, 剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂,剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂,剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、剥離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂,剝離などがないこと。	
要求される機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・速蔽機能	・地震による損傷の防止機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	#	数よれる機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・速蔽機能	
名称等	建家·構築物	建家•構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家・構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家・構築物	建家·構築物		5 称等	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家・構築物	建家·構築物	建家・構築物	
設備			第二低放射性固体廃棄物貯蔵場(2LASWS)		第二低放射性磨液蒸発性磨液蒸光处理 施 設 (F)	低放射液蒸光 施 設		廃溶媒処理 技術開発施 設(ST)			設備名	第二アスプ アルト固化 体貯蔵施設 (ASZ)	第一低放射 性固体廃棄 物貯蔵場 (1LASWS)	第二低放射性固体廃棄物貯蔵場	廃棄物処理 場(AAF)	第二低放射 性磨液蒸発 処 理 施 設 (E)	第三低放射 性磨液蒸発 处 理 施 設 (2)	放出廃液油 分除去施設 (C)	廃溶媒処理 技術開発施 設 (ST)	低放射性濃 縮廃液貯蔵 施設 (LWSF)	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

					変	更前	前								変	更(发				備考
維持すべき期間	廃溶媒貯蔵場の管理 区域解除まで	スラッジ貯蔵場の管理区域解除まで	第二スラッジ貯蔵場 の管理区域解除まで	焼却施設の管理区域 解除まで	排気元の建家の管理 区域解除まで	供給先の建家の管理 区域解除まで	供給先の建家の管理 区域解除まで	全ての建家の管理区 域解除まで	公廨牲割下担分祭田	万曜相終上添り青年区域解除まで		維持すべき期間	廃溶媒貯蔵場の管理 区域解除まで	スラッジ貯蔵場の管 理区域解除まで	第二スラッジ貯蔵場 の管理区域解除まで	焼却施設の管理区域 解除まで	排気元の建家の管理 区域解除まで	供給先の建家の管理 区域解除まで	供給先の建家の管理 区域解除まで	全ての建家の管理区 域解除まで	○所要の見直し(番号)○記載場所の変更(火災対策を挿入するため、分離精製コ(MP)を表 1-7 性能維持が
性能	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂, 剝離などがないこと。	在能	<u> 第及び</u> ノに有 こ開閉	損傷及び ンに有害 、の欠損, (フック,	性能維持施設(10/60)		・ 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂、剝離などがないこと。	・ 建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂,剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき裂、剝離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂、剥離などがないこと。	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 裂、剝離などがないこと。	•1	・建家及び構築物の機能・性能に影響を与える有害なき 製、剝離などがないこと。	(23/60) に移動) ○記載の統一(点)
要求される機能	・地震による損傷の防止機能 ・閉じ込めの機能 ・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能 ・閉じ込めの機能 ・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能 ・閉じ込めの機能 ・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能 ・廃棄施設(排気機能)	・地震による損傷の防止機能・津波による損傷の防止機能	・地震による損傷の防止機能・津波による損傷の防止機能		津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	表1-7	要求される機能は過じても指摘される場合には	・地震による損傷の均止機能 ・閉じ込めの機能 ・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・遮蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・滅蔽機能	・地震による損傷の防止機能・閉じ込めの機能・蹠破機能	・地震による損傷の防止機能 ・廃棄施設(排気機能)	・地震による損傷の防止機能・津波による損傷の防止機能	・地震による損傷の防止機能・車波による損傷の防止機能	・地震による損傷の防止機能	
华	建家·構築物	建家•構築物	建家·構築物	建家•構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家・構築物	建家•構築物	浸水防止扉	ハッチ扉		名称等	建家·構築物	建家・構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	建家·構築物	
設備名称	廃溶媒貯蔵 場(WS)	ラッジ時 場 (LW)	第二スラッ ジ 貯 蔵 場 (LW2)	1 施 設 (第一付属排気筒	中間開開所	第二中間開閉所	200.00	III. 340.54	<u> </u>		設備	廃溶媒貯蔵 場(WS)	スラッジ貯 蔵場 (LW)	第二スレッ ジ 貯 頼 場 (TW2)	焼 却 施 設 (IF)	第一付属排気筒	中間開開所	第二中間開 閉所	排水モニタ 室	

200 10 10 10 10 10 10 10	変更前	変更後	備考
2017 中部 中部 中部 中部 中部 中部 中部 中		維持すべき期間 ガラス固化技術開 発施設ガラス固化 技術開発棟の管理 区域解除まで 自放射性廃液のガ ラス固化技術開 送施設ガラス固化 技術開発棟の管理 区域解除まで カラス固化技術開 発施設ガラス固化 技術開発棟の管理 区域解除まで 高放射性廃液のガ カラス固化技術開 発施設ガラス固化 技術開発棟の管理 区域解除まで 高放射性廃液のガ ラス固化技術開 発施設ガラス固化 技術開発棟の管理 区域解除まで 高放射性廃液のガ ラス固化技術開 登施設ガラス固化 技術開発棟の管理 区域解除まで 三級解除まで 三級解除まで 三級解除まで 三級解除まで 三級解除まで 三級解除まで 三級解除まで	
		2	

変更前		備考
	維持すべき期間 クリプトン回収技 が開発施設の管理 医域解除まで 高放射性廃液貯蔵 場の管理区域解除 まで 高放射性廃液的ガ ラス固化完了まで ラス固化完了まで も放射性廃液貯蔵 場の管理区域解除 まで 高放射性廃液貯蔵 場の管理区域解除 まで うえ固化完了まで ラス固化完了まで ラス固化完了まで 方え固化完了まで 方え固化完了まで	○性能維持施設の追加に伴う見直し
	(前放法 (同法施行令・施行規則を含む。) の基準を満足すること。 ・ 消防法 (同法施行令・施行規則を含む。) の基準を満足すること。	
	表 1-7 性能維持施設 (12 要求される機能	
	着名称等 自動火災報知設備 消水栓(屋内・屋外) 非常灯及び誘導灯 調水栓(屋内・屋外) 消水栓(屋内・屋外) パッケージ型ハロゲン 化物自動消水設備 非常灯及び誘導灯 がっケージ型ハロゲン とが自動消水設備 まにおける代替策利) 変防護における代替策利)	
	2007 トン回 200	

変更前	変更後	備考
	#特すべき期間 ウラン脱硝施設の 管理区域解除まで 医域解除まで 第二ウラン貯蔵所の管理 管理区域解除まで	○性能維持施設の追加に伴う見直し
	(13 / 60) 世龍 ・消防法 (同法施行令・施行規則を含む。) の基準を満足すること。 ・消防法 (可法施行令・施行規則を含む。)	
	表 1-7 性能維持施設 (・その他 (消火機能) ・その他 (消火機能)	
	自動水災報知設備 消水程 (屋内・屋外) 非常灯及び誘導灯 消水栓 (屋外) 非常灯及び誘導灯 計水栓 (屋外) 消水栓 (屋外) 消水栓 (屋内) 消水栓 (屋内) 消水栓 (屋内)	
	2	

変更前	変更後	備考
	維持すべき期間 第三ウラン貯蔵所の 管理区域解除まで が開発施設の管理区 域解除まで 除染場の管理区域解 除決場の管理区域解 除まで	○性能維持施設の追加に伴う見直し
	2表 1-7 性能維持施設 (14/60) 性能	
	第三クラン	

変更前	変更後	備考
	# 持すべき期間 分離精製工場の管理 区域解除まで 支で を成解除まで を成解除まで を成解除まで を成解除まで を成解除まで を対析所の管理区域解 除まで	○性能維持施設の追加に伴う見直し
	性能 ・ 消防法(同法施行令・施行規則を含む。) の基準を満足すること。 ・ 消防法(同法施行令・施行規則を含む。)	
	表 1-7 性能維 ・その他 (
	設備名称等 自動火災報知設備 消水経 (屋内・屋外) 資助 火災報知設備 が未消火設備 総本消火設備 地域 遺水 選出 財産 対産 対産 対域 対域	
	<u>分離精製工場 (MP)</u>	

変更前	変 更 後	備考
	維持すべき期間供給先の建家の管理区域解除まで区域解除まで区域解除まで所蔵庫の管理区域解除まで	○性能維持施設の追加に伴う見直し
	(16 / 60) 性能 性能 小消防法 (同法施行令・施行規則を含む。) の基準を満足すること。	
	表 1-7 性能維持施設 (1 要求される機能 (4 次級知機能) (消火機能) (1 水の他 (1 水の他 (1 水機能) (1 水の他 (1 水火機能) (1 水の他 (1 水火機能) (1 水火機能) (1 水火機能) (1 水水機能) (1 水火機能) (1 水水機能) (1 水火機能) (1 水水機能) (1 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水	
	自動火災報知設備 消水器 消水栓 (屋内・屋外) 消水栓 (屋外) 消水栓 (屋外) 非常灯及び誘導灯 消水栓 (屋外) 非常灯及び誘導灯 消水栓 (屋外) 非常灯及び誘導灯 計算灯及び誘導灯 計算が足が誘導灯 計算が足が誘導灯 計算が足が誘導灯 計算が足が誘導灯 計算が 計算が 計算が 計算が 計算が 計算が 計算が 計算が 	
	100 100	
	11 1 1 Sand Let Azi Hadi	

変更前	変更後	備考		
	# 持すべき期間 第二高放射性固体廃棄物 時 成	○性能維持施設の追加に伴う見直し		
	(17人60) 性能 ・			
	表 1-7 性能維持施設 ・その他 (冷災報知機能) ・その他 (消火機能) ・をの他 (消火機能) ・をの他 (消火機能) ・をの他 (消火機能) ・をの他 (消火機能) ・をの他 (消火機能) ・をの他 (消火機能) ・をの他 (消火機能)			
	自動水災報知設備 消水程 (屋内・屋外) 消水柱 (屋内・屋外) 計場灯及び誘導灯 計場灯及び誘導灯 計場灯及び誘導灯 計場灯及び誘導灯 計場灯及び誘導灯 計場が及び誘導灯 計量が及び誘導灯 計量が及び誘導灯 計量が及び誘導灯 			
	第二			

変更前	変更後	備考
	 維持すべき期間 第二アスファルト固 化体貯蔵施設の管理 区域解除まで 薬物貯蔵場の管理区 薬物貯蔵場の管理区 薬物貯蔵場の管理区 薬物貯蔵場の管理区 域解除まで 域解除まで 	○性能維持施設の追加に伴う見直し
	(18 / 60) 性能 性能 ・ 消防法 (同法施行令・施行規則を含む。) の基準を満足すること。 ・ 非常灯及び誘導灯が点灯できること。 ・ 非常灯及び誘導灯が点灯できること。	
	表1-7 性能維持施設 要求される機能 ・その他 (消火機能)	
	自動火災報知設備 消火器 消火器 消火器 消火器 消火器 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	第二アスフ アルト固化 本貯蔵施設 (AS2) (AS4) (AS4) (AS4) (AS4) (AS4) (AS4) (AS4)	

変更前		備考
	維持すべき期間 塞乗物処理場の管 森発処理施設の管 選三低放射性廃液 蒸発処理施設の管 選三低放射性廃液 素発処理施設の管 選足域解除まで	○性能維持施設の追加に伴う見直し
	(60) 世龍	
	表 1-7 性能維持施設 (19 要求される機能 (水災報知機能) (
	名称等 自動火災報知設備 消水栓 (屋内・屋外) 水噴霧消水設備 計水栓 (屋内・屋外) 消水栓 (屋内) 消水栓 (屋内) 消水栓 (屋内) 消水栓 (屋内) 消水栓 (屋内) 消水栓 (屋内・屋外) 消水栓 (屋内・屋外) 指水栓 (屋内・屋外)	
	海 海 海 海 地 地 地 地 地 地 地 地 地 地 地 地 地	

変更前	変更後	備考		
	維持すべき期間 放出廃液油分除去施 設の管理区域解除 底放射性濃縮廃液貯 膨設の管理区域解除 減施設の管理区域解 除まで	○性能維持施設の追加に伴う		
	(20 / 60)	見直し		
	表 1-7 性能維持施設 (・ 全の他 (消火機能) ・ その他 (消火機能) ・ ・ その他 (消火機能) ・ ・ その他 (消火機能) ・ ・ その他 (消火機能) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
	自動火災報知設備 遺動火災報知設備 消火程 (屋内・屋外) 消火程 (屋内) 消火程 (屋内) 計水柱 (屋内) 計水柱 (屋内) 計水柱 (屋内) 消火程 消火程 1 1 1 1 1 1 1			

変更前	変更後	備考		
	維持すべき期間 <u>医格殊</u> 貯蔵場の管理 区域解除まで 理区域解除まで 第二スラッジ貯蔵場の管 の管理区域解除まで	○性能維持施設の追加に伴う		
	(60) 性能 ・ 消防法 (同法施行令・施行規則を含む。) の基準を満足すること。 ・ 消防法 (同法施行令・施行規則を含む。)	見直し		
	表 1-7 性能維持施設 (21 要求される機能 ・その他 (消火機能)			
	1 動火災報知設備 消水器 消水栓(屋内) 水噴霧消水設備 非常灯及び誘導灯 計水器 洗破ガス消水設備 消水器 計算灯 計水器 計水路 間動火災報知設備 消水器 消水器 消水器 消水路 計水路 計水路 計水路 計水路 計水路 計水路 計水路 計水路 計水路 計			
	設備 消火設備 消火設備 消火設備 消火設備			
	藤			

変更前		備考
	 維持すべき期間 焼却施設の管理区域 供給先の建家の管理 区域解除まで 全ての建家の管理 全ての建家の管理 金での建家の管理 	
	(22/60)	○性能維持施設の追加に伴う見直し
	表 1-7 性能維持施設 要求される機能 ・その他 (消火機能)	
	自動水災報知設備 消水器 消水経 (屋内・屋外) 非常灯及び誘導灯 1動水災報知設備 消水器 	
	(IF) 機 類 選 中間開開所 機 機 財子 時 機 財子 財子 <t< td=""><td></td></t<>	

			変	变 更 前	Í									2	变 更	後					備考
維持すべき期間	に正常で	高放射性廃液貯蔵場の無いのの	7.1 年 (大)		プルトニウム転換技 術開発施設の管理区 域解除まで		ガラス固化技術開発施設の管理区域解除	£		維持すべき期間	عا عا	, 国 分離精製工 場の管理区		. ks. sk	: と。 荷放射性磨 で 液 時 動 場 の で で で で で が が が が が が が が が が が が が が	発いた	(See A A A A A A A A A A A A A A A A A A	**************************************	と、ガラス固化は新網路施	数の10世区域解除する	
性能維持施設 (<u>11/48</u>) 性能	2205	・浸水防止設備(延長ダクト等)の付属品(固定ボルト等)に欠損、落下等がないこと。 ・浸水防止扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・浸水防止扉の水密ゴムペッキンに有害な傷、変形、劣化がないこと。 がないこと。	・盾に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・支柱に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・浸木防止扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。	はAMの上席中にも言なめ、以例及び名が中がな、ここ。 ・浸水防止扉の水密ゴムペッキンに有害な傷、変形、劣化がないこと。 ・浸水防止扉を開閉させ、容易に開閉できること。	号な場、損傷及び変形等がないこと。 ゝパッキンに有害な傷、損傷及び劣化等の さボルトの欠損、落下がないこと。 Bり具(フック、アイボルト等)が健全で	等) に有害な傷, 損傷, 等) の付属品 (固定ボル) B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/B/	変形, 劣化 こと。	V変形等がないこと。 落下のないこと。	性能維持施設(23/60)		な傷, 損傷及び% ムペッキンに有望 せ, 容易に開閉で	・ハッチ扉に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・ハッチ扉のゴムパッキンに有害な傷、損傷及び劣化等のないこと 定ポルトの欠損、落下がないこと。 ・開閉に要する吊り具(フック、アイボルト等)が健全であるこ	・閉止板に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・閉止板と躯体壁のコーキング材に剝離、劣化等のないこと、固ルトのな相、数下のないこと、	・浸水防止設備(延長ダクト等)に有害な傷、損傷、変形等がないこ・浸水防止設備(延長ダクト等)の付属品(固定ボルト等)に欠損,下等がないこと。	・浸水防止扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・浸水防止扉の水密ゴムパッキンに有害な傷、変形、劣化がないこ・浸水防止扉を開閉させ、容易に開閉できること。	・盾に有害な場、損傷及び変形等がないこと。 ・支柱に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・浸水防止扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。	・夜水切に扉の水釣コムヘッキイに自音な場、変形、劣化がない。 ・浸水防止扉を開閉させ、容易に開閉できること。 ・ヘッチ扉に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・ヘッチ扉のゴムペッキンに有害な傷、損傷及び劣化等のないこと、 定ボルトの友損、落下がないこと。 ・闘闘に亜土ス早の目(フッカ・アイボルト等)が確全でなストル・	・浸水防止設備(延長ダクト等)に有害な傷、損傷、変形等がないこ・浸水防止設備(延長ダクト等)の付属品(固定ボルト等)に次損下等がないこと。	・浸水防止扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・・浸水防止扉の水密ゴムペッキンに有害な傷、変形、劣化がないこ・浸水防止扉を開閉させ、容易に開閉できること。	・閉止板に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・閉止板固定ボルトの欠損、落下のないこと。	○所要の見直し(番号)○記載場所の変更(変更前の表1-7 性能維持施設(10/48)の分離精製工場(MP)の浸水防止扉及びハッチ扉を移動)○記載の統一(点)
表 1-7 要求される機能	76 7	年級による損傷の防止機能 津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	大二	要求される機能	・津波による損傷の防止機能	・津波による損傷の防止機能	・津波による損傷の防止機能	・	・津波による損傷の防止機能	・ 神波による損傷の防止機能	・ 神夜による損傷の防止機能・ 津夜による損傷の防止機能	・津波による損傷の防止機能	・津波による損傷の防止機能	・津液による損傷の防止機能	
2称等	閉止板 その他、延長 ダカト発の過	タット寺の役 水防止設備 浸水防止扉	開止板 (盾式 角落し)	浸水防止扉	ハッチ扉	その他, 延長 ダクト等の 浸水防止設 備	浸水防止扉	閉止板		; 称等	浸水防止雇	ハッチ扉	閉止板	その他, 延長ダ クト等の漫水 防止設備	the state of the s	部に依(眉み 角落し) 「		その他, 延長 ダクト等の浸 水防止設備		開止板	
設備名称	分離精製工 場(MP)	高放射性廃液 貯蔵場		'	プルトニウ ム転換技術 開 発 施 設 (PCDF)		ガラス固化技術開発施					分離精製工場	(118)		高放射性廃液 貯蔵場 (HAW)	0.000 (0.	プルトニウム 転換技術開発 施設 (PODF)		ガラス固化技術開発施設	(TVF)	

		変更	前										更後					備考
	%D &H.			mu		mu		i i		继张				# 11		ШH	1	
維持すべき期間	ガラス固化技術開発 施設の管理区域解除 まで	分析所の管理区域解除まで		供給先の建家の管理	区域解除まで	供給先の建家の管理で丼配のよっ	入場群等に		維持すべき期間	- ガラス固化技術開発 施設の管理区域解除 まで		- 分析所の管理区域解 除まで		供給先の建家の管理	区域解除まで	供給先の建家の管理	区域解除まで	
7 性能維持施設(<u>12/48</u>) 性能	・盾に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・支柱に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・浸水防止設備(延長ダクト等)に有害な傷、損傷、変形等がないこと。 ・浸水防止設備(延長ダクト等)の付属品(固定ボルト等) に欠損、落下等がないこと。	N. S	・閉止板に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・閉止板と躯体壁のコーキング材に剥離、劣化等のないこと,固定ボルトの久損、落下のないこと。	・扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・扉の水密ゴムパッキンに有害な傷、変形、劣化がないこと。 ・扉を開閉させ、容易に開閉できること。	・閉止板に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・閉止板と躯体壁のコーキング材に剥離、劣化等のないこと,固定ボルトの欠損、落下のないこと。	・扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・扉の水密ゴムペッキンに有害な傷、変形、劣化がないこと。 ・扉を開閉させ、容易に開閉できること。	・閉止板に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・閉止板と躯体壁のコーキング材に剥離、劣化等のないこと,固定ボルトの欠損、落下のないこと。	7 性能維持施設 (24/60)	性能 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	 ・盾に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・支柱に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・浸木防止設備(延長ダクト等)に有害な傷、損傷、変形等がないこと。 ・浸木防止設備(延長ダクト等)の付属品(固定ボルト等)に欠損、落下等がないこと。 	・浸水防止扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・浸水防止扉の水密ゴムパッキンに有害な傷、変形、劣化がないこと。こと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ なんがし、	・閉止板に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・閉止板と躯体壁のコーキング材に剝離、劣化等のないこと, 固定ボルトの欠損、落下のないこと。	・扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・扉の水密ゴムペッキンに有害な傷、変形、劣化がないこと。・扉を開閉させ、容易に開閉できること。	・閉止板に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・閉止板と躯体壁のコーキング材に剝離、劣化等のないこと, 固定ボルトの欠損, 落下のないこと。	・扉等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。・扉の水密ゴムバッキンに有害な傷、変形、劣化がないこと。・扉を開閉させ、容易に開閉できること。	・閉止板に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・閉止板と躯体壁のコーキング材に剝離、劣化等のないこと, 固定ボルトの欠損、落下のないこと。	○所要の見直し(番号) ○記載の統一(点)
表 1-7 要求される機能	の防止機能の防止機能の防止機能	津波による損傷の防止機能 津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	津波による損傷の防止機能	—————————————————————————————————————	要求される機能	・ 単被による損傷の防止機能 ・ 単被による損傷の防止機能	・ 建校による損傷の防止機能	・ 津液による損傷の防止機能	・津波による損傷の防止機能	・単波による損傷の防止機能	・単波による損傷の防止機能	・単波による損傷の防止機能	・ 津茂による損傷の防止機能	
秋等	開止板 (届 式角落し) その他、延 長ダクト等 の浸水防止 設備	浸水防止扉へッチ扉	閉止板	浸水防止扉	閉止板	浸水防止扉	閉止板		林等	出版本 大角格(本の他、 をの他、 際ダダクト等 の湯水防止	浸水防止扉	ハッチ羅	閉止板	浸水防止扉	閉止板	浸水防止扉	開止板	
設備名		分析所(CB)			T. 181 (#1 121)	第二中間開	<u> </u>		設備名	ガラス固化 - 技術開発施設 (TVF)		分析所 (CB)		10 HB HB HB HB	T 18,120,121	第二中間開		

変更前	変更後	備考
編特すべき期間 高放射性廃液のガラス固 化治了及びガラス国 をガラス国化体の関してい で (又は) 上に () 上	#持すべき期間 化完了及びガラス国化体 るガラス国化体の搬出完 可放射性廃液のガラス国 不要となる時期)まで のガラス国化体の搬出完 を対ラス国化体の搬出完 のガラス国化体の搬出完 で、トに保管してい るガラス国化体の機出た るガラス国化体の機出た 不要となる時期)まで 不要となる時期)まで 不要となる時期)まで 不要となる時期)まで 不要となる時期)まで 不要となる時期)まで 不要となる時期)まで 不要となる時期)まで	○所要の見直し(番号)
性能 構築物の機能・性能に影響を与える 有害なき裂、変形などがないこと。 有害なき裂、変形などがないこと。 有害なき裂、変形などがないこと。 有害なき裂、変形などがないこと。 外観に異常がなく、設備が正常に作 動すること。 防護板等に有害な傷、損傷及び変形 等がないこと。 防護板等に有害な傷、損傷及び変形 等がないこと。 防護板等に有害な傷、損傷及び変形 等がないこと。 防護板等に有害な傷、損傷及び変形 等がないこと。 防護板等に有害な傷、損傷及び変形 等がないこと。 防護板等に有害な傷、損傷及び変形 等がないこと。 防護板等に有害な傷、損傷及び変形 等がないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防護ないこと。 防力をないこと。 防力をがないこと。 防力をないこと。 防力をないこと。 防力をないこと。 防力をないこと。 防力をないこと。 防力をがないこと。 防力をないこと。 防力をがないこと。 所有に異常がなく、設備が正常に作 動すること。 外観に異常がなく、設備が正常に作 動すること。 外観に異常がなく、設備が正常に作 動すること。	せんき (25人60) 性能 性能に影響を与える 有害なき裂、変形などがないこと。 ・ 構築物の機能・性能に影響を与える 有害なき裂、変形などがないこと。 ・ 外観に異常がないこと。 ・ 防護板等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・ 防護板等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・ 防護板等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・ 防護板等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・ 防護板等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・ 防護板等に有害な傷、損傷及び変形等がないこと。 ・ 小観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 ・ 外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 ・ 人観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 ・ 人観に異常がないこと。 ・ 小観に異常がないこと。 ・ 小観に異常がないこと。 ・ 小観に異常がないこと。 ・ ・ 小観に異常がないこと。	○記載の統一(点)
要求される機能 (津波による損傷の防止機能 (津波による損傷の防止機能 (津波漂流物の影響防止) 津波による損傷の防止機能 (津波漂流物の影響防止) 津波による損傷の防止機能 電巻による損傷の防止機能 電巻による損傷の防止機能 電巻による損傷の防止機能 電巻による損傷の防止機能 間海室の居住性維持機能 制御室の居住性維持機能 制御室の居住性維持機能 制御室の居住性維持機能	表 1-7 性能維持施設 要求される機能 (建波漂流物の影響防止) ・ 津波による損傷の防止機能 (建波漂流物の影響防止) ・ 津波による損傷の防止機能 (連波漂流物の影響防止) ・ 建炭による損傷の防止機能 ・ 竜巻による損傷の防止機能 ・ 竜巻による損傷の防止機能 ・ 竜巻による損傷の防止機能 ・ ・ 竜巻による損傷の防止機能 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
設備名称等 建液漂流物防護柵 スイング式ゲート 建玻漂流物防護柵(西側・引き波防護対策) 日達玻璃 (西側・引き波防護対策) 防護板 防護 (財産) 防護 (財産)	全備名称等 建坡漂流物防護柵 スイング式ゲート 建放漂流物防護柵(西 側・引き波防護対策) B 外監視カメラ 防護 を 防護 を 防護 を 防護 を 防護 を 大 一 ド 制御 室 除 条 用 仮設 法 風 機 制御 室 除 素 用 仮設 え ボ ットケーテ 仮設 ダクト	○記載の適正化
高放射性 対シス国化技術 開発が 対ラス国化技術 連放射性 連接機 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	高放射性廃る (HAW), ガラス固化技術 開発 (HAW), カラス 国化技術 (HAW) 財産 (HAW) 対ラス 国化技術 関発 (HAW) 対ラス 国化技術 (HAW) 対対 (HAW)	○記載の適正化

変更前	変更後	備考
維持すべき期間 高放射性廃液のガラス固化 にットに <u>貯蔵</u> しているガラ ス団化体の搬出完了(又は 崩壊熱による発熱量が低減 し強制空冷が不要となる時 期)まで 除染場の管理区域解除まで 分析所の管理区域解除まで 第二低放射性廃液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 第二低放射性廃液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 第二低放射性廃液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 方ン・貯蔵所の管理区域解除まで がまで	無特すべき期間 高放射性廃液のガラス固化 た了及びガラス固化体保管 でットに保管しているガラス固化体の搬出完了 (又は 動趣熱による発熱量が低減 し強制空冷が不要となる時 期)まで 除まで 分析所の管理区域解除まで 分析所の管理区域解除まで 分析所の管理区域解除まで 筋製の管理区域解除まで が正成放射性廃液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 第二低放射性廃液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 第二低放射性廃液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 第二低放射性廃液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 分析所の管理区域解除まで 第二低放射性磨液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 分析所の管理区域解除まで 第二低放射性磨液蒸発処理 施設の管理区域解除まで 方フン貯蔵所の管理区域解除まで	○所要の見直し(番号) ○記載の統一(点)
体設 (14/48) (14/48) (4能) (4能) (4 種に異常がないこと。 (4) ・	(26/60) 世能 観に異常がないこと。 類及び外観に異常がないこと。 が正常に動作すること。 が正常に動作すること。 が正常に動作すること。 が正常に動すること。 が正常に作動すること。 と及び指示精度が正常であること。 と及び指示精度が正常であること。 と及び指示精度が正常であること。 を及び指示精度が正常であること。	
表1-7 性能維持制御室の居住性維持機能制御室の居住性維持機能制御室の居住性維持機能制御室の居住性維持機能能制御室の居住性維持機能能過去交易居住性維持機能能過去交易民任性維持機能的制御室の居住性維持機能放射線管理施設(放射線測定機能) 放射線管理施設(放射線測定機能)	表1-7 性能維持施設 要求される機能 ・制御室の居住性維持機能 ・外 ・制御室の居住性維持機能 ・ ・制御室の居住性維持機能 ・ ・制御室の居住性維持機能 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○記載の適正化
#	() () () () () () () () () ()	
がラス固化技術開発 施設 (TVF) ガラス固 化技術開発棟 分析所 (CB) 分析所 (CB) 第三低放射性廃液蒸 第処理施設 (E) 第三低放射性廃液蒸 第処理施設 (E) 第三低放射性廃液蒸 第の理施設 (E) 第三低放射性廃液蒸 第一低放射性廃液蒸 第一低放射性廃液素	設備名称	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

	変 更 後	備考
第二ウラン貯蔵所の管理区 域解除まで 海解除まで	無持すべき期間 第二ウラン貯蔵所の管理区 域解除まで 域解除まで がテン・脱硝施設の管理区域解除まで 高放射廃液貯蔵場の管理区域 を理区域解除まで 一方ン・脱硝施設の管理区域解除まで 一方ン・脱硝施設の管理区域解除まで を到極数の管理区域解除まで を理区域解除まで クリプトン回収技術開発施設の 管理区域解除まで クリプトン回収技術開発施設の 管理区域解除まで クリプトン回収技術開発施設の 管理区域解除まで フスファルト固化処理施設 の管理区域解除まで ガラス国化技術開発施設の 管理区域解除まで ガラスリーカ上面化処理施設 の管理区域解除まで ガラスリート面化を呼 競加度の管理区域解除まで ガラスリート面化を呼 競加度の管理区域解除まで ガラスファルト面化を呼 競加度の管理区域解除まで ガラスファルト面化を呼 機施設の管理区域解除まで ガラスファルト面化体貯 機施設の管理区域解除まで がファルト面化体貯 成成解除まで が可可度域解除まで が方スプァルト面化体貯 を可区域解除まで が方スプァルト面化体貯 を対して域解除まで が方とが所解除まで が方とファルト面化体貯 を可区域解除まで が方とファルト面化体貯 を対して域解除まで が方とファルト面化体貯 を対して域解除まで が方とファルト面化体貯 を対して域解除まで が方と、方と、上面化体貯 を対して域解除まで が方が開発施設の管理区域解除まで の管理区域解除まで の管理区域解除まで	○所要の見直し(番号)○記載の統一(点)
(15/48) 世能 性能 要及び指示精度が正常であること。 親が正常に作動すること。 と及び指示精度が正常であること。 と及び指示精度が正常であること。 と及び指示精度が正常であること。 と及び指示精度が正常であること。 と及び指示精度が正常であること。 を及び指示精度が正常であること。 と及び指示精度が正常であること。 を及び指示精度が正常であること。 を及び指示精度が正常であること。 を及び指示精度が正常であること。 を及び指示精度が正常であること。 とびばに作動すること。 を及び指示精度が正常であること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常でもあること。 を及び指示精度が正常に作動すること。 を表及び指示精度が正常でもあること。	性能 性能 度及び指示精度が正常であること。 報が正常に作動すること。 数が正常に作動すること。	
表 1-7 性能維持施設	表 1-7 性能維持施設 (放射線測 · 感应 (放射線管理施設 (放射線測 · 感对 (放射線質理施設 (放射線測 · 感对 (放射線質理施設 (放射線測 · 感对 (放射線管理施設 (放射線測 · 感动 (放射線質 (放射線測 · 感动 (放射線管理施設 (放射線測 · 感动 (放射線管理施設 (放射線測 · 感动 (放射線管理施設 (放射線測 · 。 (放射線管理施設 (放射線測 · 感动 (放射線質) · 。 (放射線管理施設 (放射線測 · 。 (放射線) · 。 (放射線管理施設 (放射線測 · 。 (放射線管理施設 (放射線測 · 。 (放射線質) · 。 (放射線) · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
第二クラン貯蔵所 第三クラン貯蔵所 第三クラン貯蔵所 第三クラン貯蔵所 7ンマ線エリア 中ニタ (3J03) 廃溶媒貯蔵場 (WS) (AZ) (BAM) (BA	第二ウラン 貯蔵所 ガンマ線エリア (2103) モニタ (2103) モニタ (3103) モニタ (3103) エニタ (4031) エニュータ (4031) エ	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

変更前	変更後	備考
維持すべき期間 分離精製工場の管理区域 が施設の管理区域解除ま で 分析所の管理区域解除ま が が が が が が が が が が が が が	##特すべき期間 分離精製工場の管理区 ブルトニウム転換技術 開発施設の管理区域解 発達で 一分析所の管理区域解除 まで 放出廃液油分除去施設 の管理区域解除まで 力ン説硝施設の管理区域解除 まで が対す性廃液消極設の管理区域解除 まで 方子が所の管理区域解除 対方ン型は極限まで の管理区域解除まで カイガの管理区域解除 が対射性廃液消極設の管理 区域解除まで カラン脱硝施設の管理 区域解除まで カラン脱硝施設の管理 区域解除まで カラン脱硝施設の管理 区域解除まで カラン脱硝施設の管理 区域解除まで カランルト国化処理 解認の管理区域解除まで がカタールの管理 の管理区域解除まで がする が対射性廃液 が可 を が対する を が が が が が が が が が が が が が	○所要の見直し(番号) ○記載の統一(点)
(特別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	性能 及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 が正常に作動すること。 が正常に作動すること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。 効率及び指示精度が正常であること。 が正常に作動すること。	
本1-1 1注 E和 要求される機能 放射線管理施設(放射線測 定機能) 放射線管理施設(控気中の 放射線管理施設(空気中の 放射機管理施設(空気中の 放射機管理施設(空気中の 放射性物質濃度測定機能)	妻 1-7 性能維持施設 要求される機能 - 放射線管理施設(放射線測・感度 - 放射線管理施設(放射線測・感度 - 放射線管理施設(空気中の・計数 - 放射機管理施設(空気中の・計数 - 放射性物質濃度測定機能)・	
分離 精製工場 (MP)中性子線エリア モニタグルトニウム転 (PCDF)中性子線エリア モニタ分解 精製工場 (MP)ベータ線ダスト モニタ放出 (AAF)ベータ線ダスト モニタが断所 (CB) 大価報 (CB) 大石が (DN)ベータ線ダスト モニタ モニタが断所 (CB) 大地酸 高放射性 原場 (DN)ベータ線ダスト モニタ モニタ モニタ マラン脱硝施設 モニタ モニタ (DN) 高放射性 度 が アスファルト 日本ラ スーク線ダスト イータ線ダスト イータ線ダスト イータ線ダスト イータ線ダスト イータ 新二直放射性 第二直放射性 (ME) ・ニタ ・ニーク ・ニーク ・ニタ ・ニーク ・ニタ ・ニーク <br< td=""><td> 設備名称等 分離精製工場 中性子線エリアイルトニウム転 中性子線エリア 中生子線エリア 中二分 (MP) 分配所 (CB) 大一分線ダスト ボーク線がスト ボーク (MP) (MP) (AAF) (AAF)</td><td></td></br<>	 設備名称等 分離精製工場 中性子線エリアイルトニウム転 中性子線エリア 中生子線エリア 中二分 (MP) 分配所 (CB) 大一分線ダスト ボーク線がスト ボーク (MP) (MP) (AAF) (AAF)	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

変更前	変更後	備考
##守つへき期間 第二アスファルト国化体 時蔵施設の管理区域解除まで 分解精製工場の管理区域解除まで 分析所の管理区域解除まで 存析所の管理区域解除まで 存析所の管理区域解除まで 排気元の建家の管理区域解除まで 存析所の管理区域解除まで 存析所の管理区域解除まで 保験まで 保験まで 保験まで 発験をまで があまる 解除まで 発験をまで があるの 解除まで 解除まで がある 解除まで がある 解除まで がある 解除まで がある 解除まで がある 解除まで が 解除すで が 解除する が 解解を が が が が が が が が が が が が が が が が が	##神子べき期間 化体野磷酸染素で 医域解除素で 砂葉精製工場の管理 及域解除まで 分析所の管理区域解 発表で 特気元の建家の管理 区域解除まで は気元の建家の管理 区域解除まで な析所の管理区域解 及析所の管理区域解 な析所の管理区域解 及析所の管理区域解 及域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで の域解除まで のが所の管理 のが可域 がが可 ので がが可 がが可 がが可 がが可 がが可 がが可 がが可 がが	○所要の見直し(番号)○記載の統一(点)
性配・計数効率及び指示精度が正常であること。 ・警報が正常に作動すること。 ・警報が正常に作動すること。 ・計数効率及び指示精度が正常であること。 ・計数効率及び指示精度が正常であること。 ・計数効率及び指示精度が正常であること。 ・警報が正常に作動すること。 ・警報が正常に作動すること。 ・警報が正常に作動すること。 ・警報が正常に作動すること。 ・警報が正常に作動すること。 ・警報が正常に作動すること。 ・警報が正常に作動すること。 ・警報が正常に作動すること。 ・診験、計数効率及び指示精度が正常であること。 ・所定の値で警報が作動すること。 ・所定の値で警報が作動すること。 ・所定の値で警報が作動すること。	性能維持施設 (29/60) 世能維持施設 (29/60) 世機能) ・ 計数効率及び指示構度が正常であること。 ・ 警報が正常に作動すること。 ・ 警報が正常に作動すること。 ・ 警報が正常に作動すること。 ・ 監機能) ・ 警報が正常に作動すること。 ・ を要が正常に作動すること。 ・ にを要が正常に作動すること。 ・ にを要が正常に作動すること。 ・ にを表が立てに作動すること。 ・ にを表が立てに作動すること。 ・ にないの ・ が変し、計数効率及び指示精度が正常であること。 ・ にないの ・ が定の値で警報が作動すること。 ・ 所定の値で警報が作動すること。 ・ 所定の値で警報が作動すること。	
要来される機能 放射線管理施設(空気中の 放射線管理施設(空気中の 放射線管理施設(空気中の 放射線管理施設(空気中の 放射線管理施設(空気中の 放射線管理施設(建気中の 放射線管理施設(排気中の 放射線管理施設(排気中の 放射線管理施設(排気中の 放射線管理施設(排気中の 放射線管理施設(排気中の 放射線管理施設(排気中の 放射線管理施設(排気中の 放射線管理施設(排気中の 放射機管理施設(排気中の 放射機管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能) 放射性物質濃度測定機能)	表1-7 性能維 要求される機能 ・放射線管理施設(空気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(空気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(空気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能) ・放射線管理施設(排気中の 放射性物質濃度測定機能)	
## ペート マケー マケー マン・・・・・	************************************	
第二アスファルト 国化体貯蔵施設 (AS2) (AS2) (AS2) (B放射性濃縮廃液 貯蔵施設 (LWSF) 分析所 (CB) 分析所 (CB) 第二付属排気筒 第二付属排気筒 第二付属排気筒 第二任放射性廃液 蒸発処理施設 (E) 第三低放射性廃液 素発処理施設 (E)	第二アスファルト 国化体貯蔵施設 (AS2) (AS2) 低放射性濃縮廃液 貯蔵施設 (LWSF) 分格所 (CB) 分析所 (CB) 分析所 (CB) 第二付属排気筒 第二付属排気筒 第二位放射性廃液 蒸発処理施設 (E) 第三低放射性廃液 蒸発処理施設 (E)	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

変更前	変更後	備考
維持すべき期間 放出廃液油分除去施設の 管理区域解除まで カラン脱硝施設の管理区 域解除まで 第二スラッジ貯蔵場の管理 基立スラッジ貯蔵場の管理 基立スラッジ貯蔵場の管理 基立ステッシ貯蔵場の管理 基立 第二高放射性固体廃棄物 財蔵施設の管理区域解除 まで 第二高放射性固体降棄物 財政施設の管理区域解除 まで 発工アスファルト固化体貯蔵 施設の管理区域解除 まで 会ての建家の管理区域解除 まで 会ての建家の管理区域解 除まで 全ての建家の管理区域解 除まで	 た。	○所要の見直し(番号)○記載の統一(点)
(中の・計数効率及び指示精度が正常であること。 (中の・計数効率及び指示精度が正常であること。 (中の・計数効率及び指示精度が正常であること。 (中の・計数効率及び指示精度が正常であること。 (中の・計数効率及び指示精度が正常であること。 (第)・警報が正常に作動すること。 (第)・警報が正常に作動すること。 (第)・警報が正常に作動すること。 (第)・警報が正常に作動すること。 (第)・警報が正常に作動すること。 (1年の・一部数分率及び指示精度が正常であること。 (1年の・一部数分率及び指示精度が正常であること。 (1年の・一部数分率及び指示精度が正常であること。 (1年の・一部数分率及び指示精度が正常であること。 (1年の・一部を表示に作動すること。 (14年の・一部を表示に作動すること。 (14年の・一部を表示に作動すること。 (14年)・整報が正常に作動すること。 (14年)・整報が正常に作動すること。 (14年)・整確が正常に作動すること。	(
要求される機能 放射線管理施設 (排気中の 放射線管理施設 (排気中の 放射線管理施設 (排気中の 放射線管理施設 (排気中の 放射線管理施設 (排気中の 放射機管理施設 (排気中の 放射機管理施設 (排気中の 放射機管理施設 (排気中の 放射機管理施設 (排気中の 放射機管理施設 (排気中の 放射機管理施設 (排気中の 放射機管理施設 (排気中の 放射線管理施設 (排気中の 放射線管理施設 (排気中の 放射線管理施設 (放射線測 定機能) 放射線管理施設 (放射線測 定機能) 放射線管理施設 (放射線測 定機能) 放射線管理施設 (放射線測 放射線管理施設 (放射線測 定機能) 放射線管理施設 (放射線測 放射線管理施設 (放出水中 の放射性物質の濃度測定 被能)	表 1-7 性能維持 要求される機能 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(排気中の放 ・放射線管理施設(放出水中の が対線管理施設(放出水中の が対線管理施設(放出水中の 放射機管理施設(放出水中の 放射機管理施設(放出水中の 放射性物質の濃度測定機能) ・放射線管理施設(放出水中の 放射性物質の濃度測定機能) ・放射線管理施設(放出水中の 放射性物質の濃度測定機能) ・放射線管理施設(放出水中の 放射性物質の濃度測定機能) ・放射線管理施設(放出水中の 放射性物質の濃度測定機能) ・放射線管理施設(放出水中の 放射性物質の濃度測定機能)	
A	## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	
数備名称等	数出廃液油分除去 施設 (C) ウラン 脱 稲 施 設 (DN) 第二スラッジ 貯蔵 場 (LW2) 第二高放射性固体 麻 兼 物 貯 蔵 施 設 (2HASWS) アスファルト 固化 体貯蔵施設 (AS1) 第二アスファルト 個 化 体 貯 蔵 施 設 (AS2) モニタリングステート ・ション キニタリングステート は (AS2)	

添付資料3. 変更箇所の新旧対照表

								変	更	前	İ													梦	更更	後								備考
維持すべき期間		4	米層系米がドーするまた								高放射性廃液の	ガラス固化完了まで						維持すべき期間		米約森森が光了するまで	20. 20.						高放射性廃液の	ガラス固化完了まで						見直し(番号) 統一(点)
	ポンプの容量 (約 200 m³/h) に対応した締 和圧+ /o go Mp.Comma) フェルキストン	(V. DV Miravauge) 以上にのつって。	一名うしい香いものの	ポンプ出口の冷却水流量が12 m3/h 以上でサステー	88-C.	員数及び外観に異常がないこと。	外観に異常がなく, 設備が正常に作動すること。	員数及び外観に異常がないこと。	外観に異常がなく, 設備が正常に作動する	十一张 土 《张 土 》 胜 品。	外観に異常がなく, 設備が正常に作動する こと。	員数及び外観に異常がないこと。	員数及び外観に異常がないこと。	外観に異常がないこと。	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	・員数及び外観に異常がないこと。 員数及び外観に異常がなく、設備が正常に 作動すること。	(31/60)		・ボンブの容量(約 200 m³/h) に対応した 締切圧力(0.50 MbaGauge)以上である トレート	- ポンプの容量 (約200 m³/h) に対応した - 雑切圧力 (0.50 MPaGauge) 以上である	10° ・ポンプ出口の冷却水流量が12 m³/h 以上		・員数及び外観に異常がないこと。	・外観に異常がなく,設備が正常に作動す ること。	・員数及び外観に異常がないこと。	・外観に異常がなく, 設備が正常に作動すること。	<,設備が正常に作動す	・員数及び外観に異常がないこと。	・員数及び外観に異常がないこと。	・外観に異常がないこと。	・員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	・ 員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
要求される機能	崩壊熱除去機能重払対的機能(主禁性に対等①)		•朋簽然床去機能(行為水供結機能) •事故対処機能(未然防止対策①)	·崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故時的機能(土地は一時代)	・事政凶処機能(不然的正対承也)	事故对処機能(全対策)	事故対処機能(全対策)	事故対処機能 (全対策)			事故対処機能 (未然防止対策②)	事故対処機能 (未然防止対策②③)	事故対処機能 (未然防止対策②③)	事故対処機能 (遅延対策②)			持施設(・崩壊熱除去機能 ・事故対処機能 (未然防止対策機能 ())	·崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) ·事故対処機能(未然防止対策機能	・ 明顯熱除去機能(冷却水供給機能)・ 事故対処機能(未然防止対策機能	(D)	· 事故対処機能(全対策)	· 事故対処機能(全対策)	· 事故対処機能(全対策)	·事故対処機能(未然防止対策機能 ②)	·事故対処機能(未然防止対策機能 ②)	·事故対処機能(未然防止対策機能 ②③)	· 事故対処機能 (未然防止対策機能 ②③)	· 事故対処機能(遅延対策機能②)	· 事故対処機能(遅延対策機能①)	· 事故対処機能(全対策)	○記載の○記載の	
設備名称等	冷却塔	冷却水設備プロセス	用ポンプ (二次米の米 キポンプ)	一次系の予備循環ポンプ		組立水槽	エンジン付きポンプ	消防ホース		- 3	可搬型冷却設備用発電機	分岐管	切換えバルブ	二又分岐管	可搬型蒸気供給設備	可搬型温度測定設備		設備名称等	冷却塔	冷却水設備プロセス 用ポンプ(二次系の法	葡循環ボ		組立水槽	トンジン付きポンプ	消防ホース	可搬型冷却設備	可搬型冷却設備用発電機	4.5	切換えバルブ	二又分岐管	可搬型蒸気供給設備	可搬型温度測定設備		
									高放射性廃液	貯蔵場 (HAW)								設							自为学科教法	同級31年無政 貯蔵場(HAW)								